

白馬高校グローバル講演会

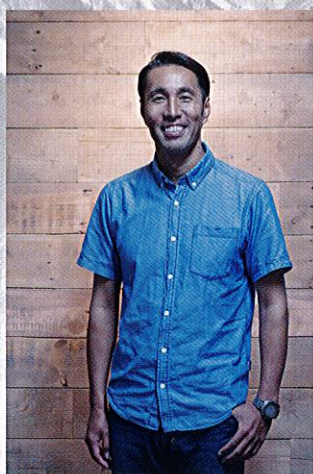
白馬高校では、各方面で活躍されている方を講師としてお招きし、「社会における自己の役割」や「自分らしい生き方」などの気づきを得るきっかけを生徒に提供することを目的として、「グローバル講演会」を開催しています。

今回は、「故郷である地球を救うためにビジネスを営む」という企業理念を掲げ、環境問題等に積極的に取り組むパタゴニアの日本支社長である辻井隆行氏から、「パタゴニアが考える企業の責任」をテーマにご講演いただきます。

入場無料で一般の方にもご聴講いただけますので、働くことの意義や企業のあり方などについて、改めて考えてみませんか？多くの皆様のご来場をお待ちしています。

パタゴニアが考える企業の責任

—— 気候変動と環境保護の取り組み ——



辻井 隆行 (つじい たかゆき)

東京都出身。パタゴニア日本支社・支社長。会社員を経てシーカヤック専門店に入社、アウトドアスポーツに魅了され国内外を回る。早稲田大学大学院社会科学研究科で環境問題を学んだのち、1999年にパートタイムスタッフとしてパタゴニア日本支社に入社。正社員となり、パタゴニア鎌倉店勤務、マーケティング部勤務、ホールセール・ディレクターなどを経て2009年より現職。入社後も長期休暇を取得し、グリーンランド（2003年）、パタゴニア（2007年）でシーカヤックと雪山滑降を組み合わせた旅を行うなど、自然と親しむ生活を続ける。2014年より、長崎県の石木ダム建設計画見直しを求める活動 ishikigawa.jp を通じて、市民による民主主義の重要性を訴える。2016年、日経ビジネス「次代を創る100人」に選出。

2019年4月23日（火）

13:30～15:00（13:00開場）

白馬村ウイング21ホール

入場無料
一般公開

■お問い合わせ 白馬山麓事務組合 白馬高校支援係

TEL：0261-85-5585 / E-mail：high-school@vill.hakuba.lg.jp

主催：白馬高校グローバル講演会実行委員会 / 共催：長野県白馬高等学校